

## がん保険に未加入の方

今、がんは他人事ではない、身近な病気になってきています。男性の場合年齢が上がると増加する傾向があり、50歳以降罹患率は一気に高くなります。女性は20代から子宮頸がんや乳がんのリスクもあり、特に45～75歳の間は乳がんの罹患が増加する傾向にあります。

検査方法が進化し、早期がんの診断を受けた場合保険加入はどのようになるのでしょうか？実は、「0期」の診断であったとしても加入はかなり厳しくなります。告知では始めに「がんにかかったことがありますか？」と問われます。ここで「はい」になると、もう引受不可になる保険会社がほとんどです。しかし過去にがんになられた方がすべてダメになるのではなく、一定の条件下で申込まただけの場合があります。個人で調べることは難しいと思われるので、気になられた方は是非私たちにご相談ください。状況をお聞きして、可能な場合はご案内をさせていただきます。

## FP保険の相談所

垂水駅前店 078-862-8451 西神戸店 078-921-7701

営業時間：10：00～17：00 営業時間：9：30～17：30

営業日：月・火・木・金 営業日：月～金

ホームページ：右のQRコードから または

ライブプロモーション神戸で検索



＜取扱保険会社＞ メットライフ生命 アフラック  
オリックス生命 三井住友海上あいおい生命  
FWD富士生命 ジブラルタ生命 アクサ生命  
東京海上日動あんしん生命 SOMPOひまわり生命 NN  
生命 三井住友海上火災 ソニー損保

# FP保険通信

NO.49 2020.10 発行

## 自分のがんの保障内容を 把握していますか？

### 通院で受取ができますか？

数年前から、治療については入院より通院が多くなってきています。

### 診断金は複数回受取できますか？

治療期間は長期化し、2年以上の治療を受けている方が平均44%程度になっています。

### 保険料は免除になりますか？

がんによって、収入の減少で経済的な負担に悩む方が増えています。

### 上皮内がんの保障はありますか？

早期発見されることが増え、「上皮内がん」の診断が増加してきています。



がん罹患した5人に1人が休職や依願退職・解雇による離職となっているそうです。やはり収入の減少でダメージを受ける方がおられます。保険内容によって経済的負担を軽減できることもありますので、今の加入内容をもう一度ご確認くださいね。



## がんの検査 最新情報

二人に1人の確率と言われているがんについては、様々な分野で日々進歩し続けています。検査についてもPET検査は有名ですが、最近では血液や、尿を使っただけの検査が可能になってきています。

尿で出来る、線虫がん検査「N-NOSE」は2020年1月、すでに実用化されていて、尿1滴でがんを判定できる検査という、驚くべき検査方法です。線虫が持つがん患者の尿に含まれる特有のにおいに近づき、健康な人の尿からは逃げる性質を利用した判定方法です。さらに驚くべきは、がんのステージ0～1期でも的中率が85%と言われ、一般的な「腫瘍マーカー」より高い確率で判定ができるようです。

現時点では、がんの部位までの判定はできないのですが4年後には部位特定を目指して研究が進められています。

### 検出できる15種類のがん

- 胃・大腸・肺・乳房・膵臓・肝臓・前立腺
- 子宮・食道・胆嚢・胆管・腎臓・膀胱・卵巣
- 口腔、咽頭

検査費用は9800円

健康診断への導入

希望が多く出て

きているようです。

